

平成29年度 福井しあわせ健康産業協議会 医療現場見学会ニーズ集

平成30年2月3日（土）

於：国立大学法人福井大学医学部付属病院

※ニーズ集に記載されている内容は、医療現場見学会で医療従事者の方々から提案されたものです。

※事業化・製品化を検討される方は、福井しあわせ健康産業協議会事務局までご連絡ください。

TEL : 0776-20-0537 FAX : 0776-20-0678

e-mail : sinsangyo@pref.fukui.lg.jp

①手術室からのニーズ：手術部

- 点滴がなくなったり、尿量が一定以上になったら知らせてくれる装置
- 動脈圧ラインの調整を自動で行ってくれる装置
- 医療廃棄物を粉々にして廃棄処理量を削減してくれる装置
- AIが術者の位置を感知して、適切な投射位置に无影灯を移動させてくれる装置

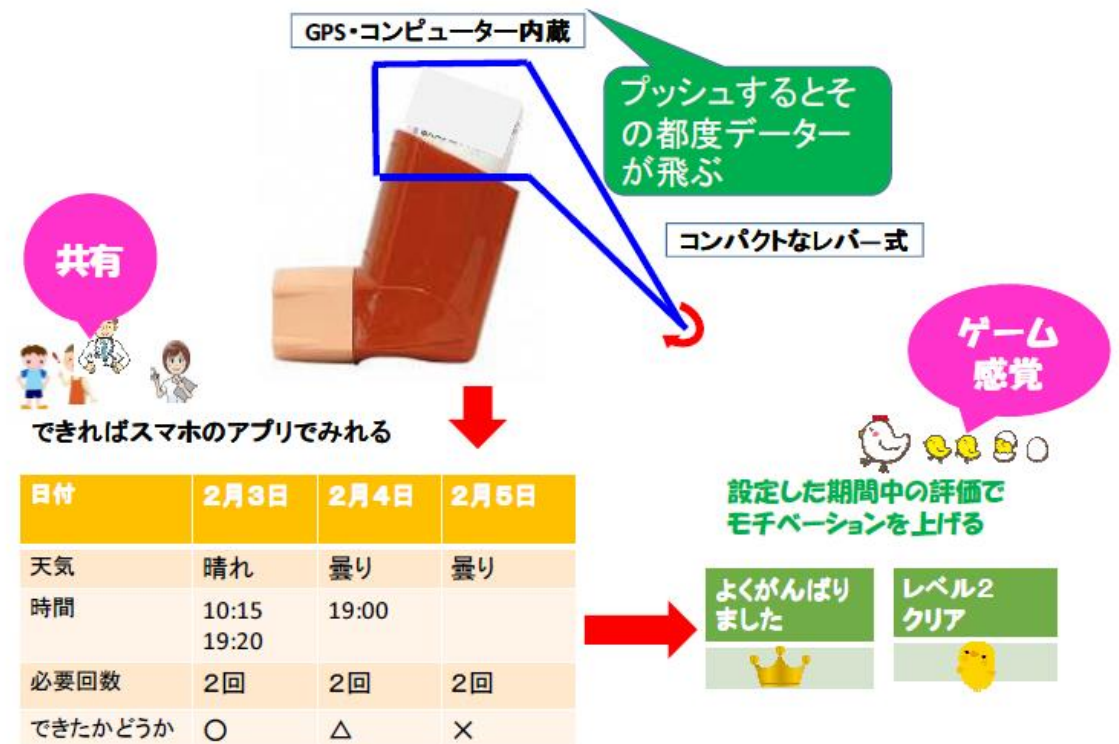
②安価なAED教育用使い捨てパッド：救急部

- 医療行為を練習するための
消耗品は高価
- すぐに粘着力がなくなる
AEDトレーナーパッドを
安く交換したい



③ぜんそく患者の吸入履歴カウンター：小児科

- 気管支喘息では、発作がない時にも予防的に毎日吸入が必要
- 医師の指示通りの吸入ができていない事例が多い
- 小児はコンプライアンスが悪い
 - 腕白な子供は逃げる
 - 学校で遊びで回し吸い
 - 吸入を忘れる
 - 自己中断



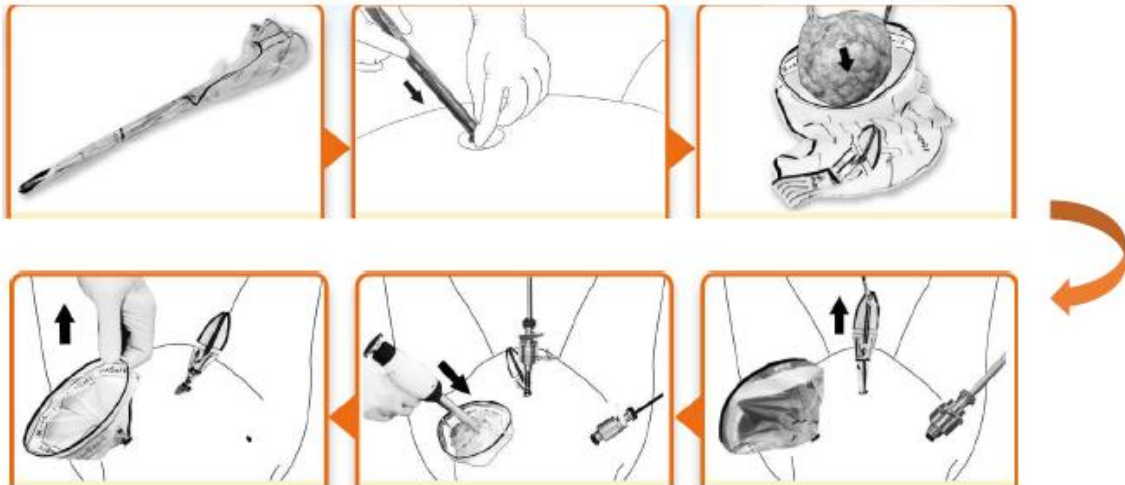
④ぜんそく用コンプレッサーを子供向けにリデザイン

：小児科

- コンプレッサーは見た目が重厚
- 吸引できていないとアラームが鳴り、音もうるさい
- 子供が泣くことで吸入できない
- 見た目を可愛らしくし、音をオルゴール調や子どもの良く知っている音楽にかえる
- 楽しくできる仕掛け（画像動きのあるものを見ているうちに、吸入が終わる）
- 吸入しかんの色や形を子供達に選択してもらえるような工夫

⑤産婦人科内視鏡手術用バッグ：産婦人科

- 腹腔鏡下子宮筋腫核出術におけるインバックモルセレーションは煩雑であるが、日本産婦人科内視鏡学会の会告で推奨
- 腹部の傷は器具差し入れ用ガイドの大きさギリギリ
- 腫瘍を入れるバッグが腹腔内で捻れる
- バッグが厚く、取り扱いが難しい



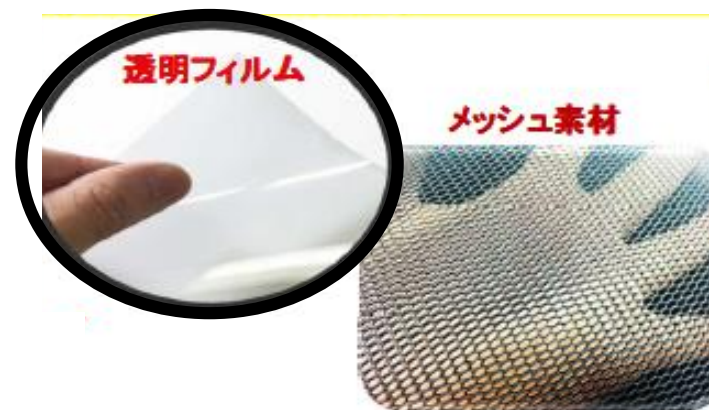
⑥ ずれない病衣：ICU

- ベッドから動けない患者はギャジアップで体が下にずれる
- 病衣の上着が背中の下で重なり、圧迫されて褥瘡のリスク



⑦手術部位が見える腹帯：ICU

- 腹部の手術後、疼痛の軽減・創部の離開防止等のため腹帯を装着
- 創部ガーゼやドレーンの観察の際に腹帯を開くため負担
- 病衣をめくるだけで創部の状態が確認できれば負担軽減



この部分を透明なフィルム素材や視認性の高いメッシュ素材に！
※伸縮性は必要!!

汚れた際の洗浄や伸展に耐えられるような耐久性が望まれる。

⑧ヘパリン入り生理食塩液ボトル：放射線部

- 血管造影検査時にヘパリン入り生理食塩液を0.5～1L使用
- 少量のボトルは存在（～50mL）
- 緊急検査時などは既成の大型ボトルがあると便利

ヘパリン入り生理食塩水を入れるトレイ



⑨血管造影室での心嚢視察の体位固定台：放射線部

- 45～60度セミファーラー位で体位固定が出来る
- 透視可能
- 金属製品は使用不可
- 身体がずれないように殿部の下まで布がありずれない
- 角度の調節ができる
- クッション性がある



患者を乗せる幅
しかない

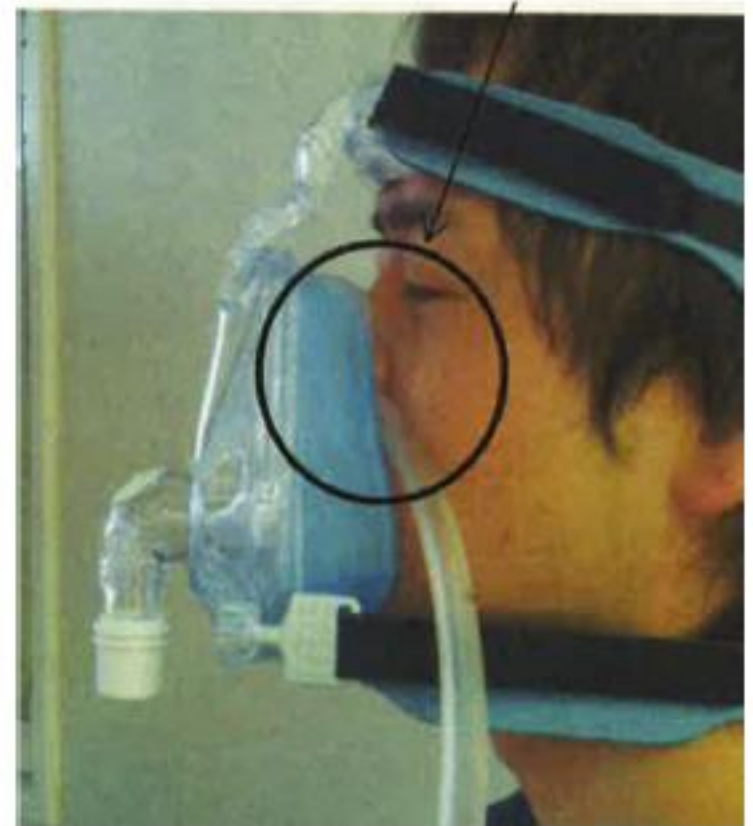
⑩MRI対応の掃除機orアタッチメント：放射線部

- MRI室では磁性体を持ち込めない
- 掃除は簡易な掃除方法に限定
- 装置の隙間や換気口など掃除できない
- 世界的にも製品としては無い



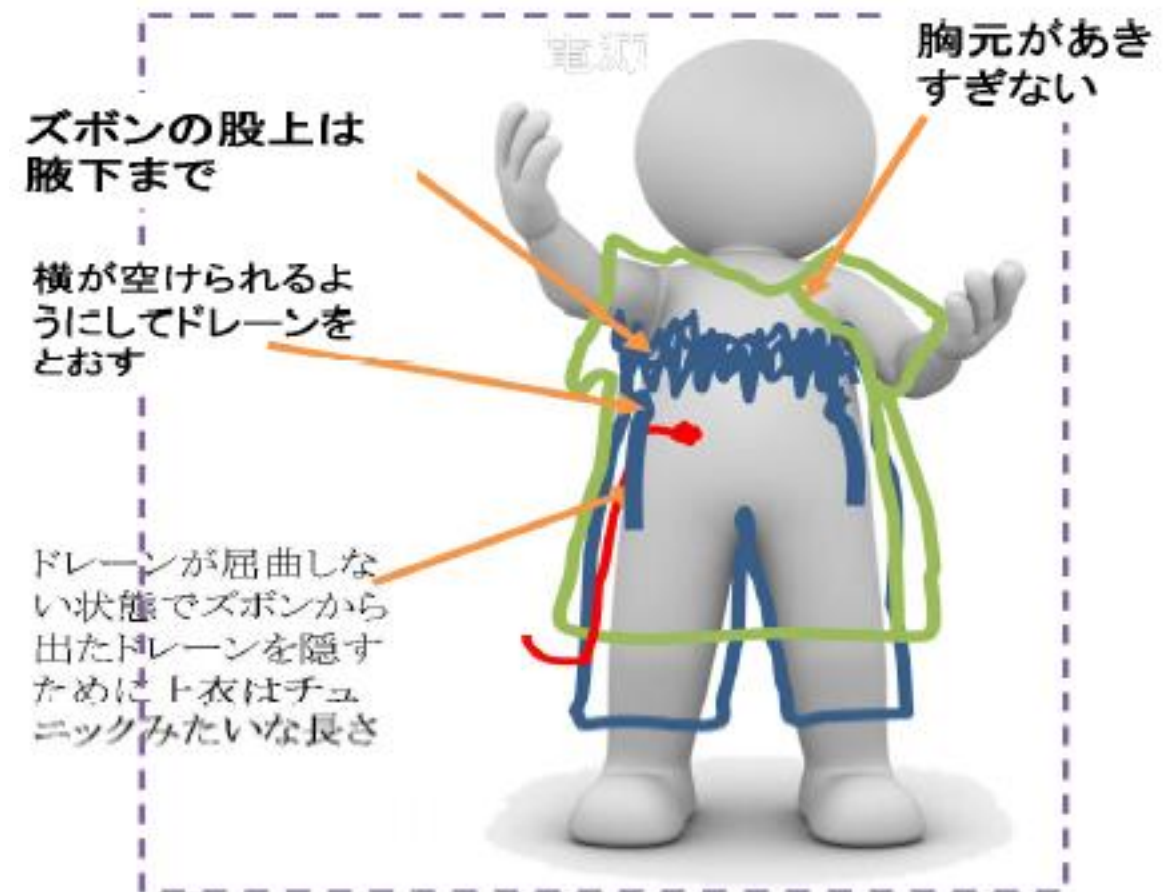
⑪NPPVマスクと顔の隙間を埋める充填剤：看護部

- NPPVマスクは隙間があると空気が漏れて効果なし
- 入れ歯安定剤のように最初はゼリー状がよい
- 長期間使用しても肌にトラブルが出ない
- 肌からもマスクからもはがしやすい
- 不快感がない



⑫腹部のドレーンを保護したい時の病衣：看護部

- ドレーンがあると活動が抑制
- ドレーンの抜去・事故
- 見た目が良くない
- 患者の意欲が低下
- ドレーンがあっても活動が抑制
されない病衣



⑬片付け楽ちゃんシャンプーシート：南4階

- 床上安静患者のシャンプーは人員や時間を要する
- 排水用バケツ、洗髪車のお湯などの準備が大変
- 紙おむつのようなもので後始末を楽にしたい



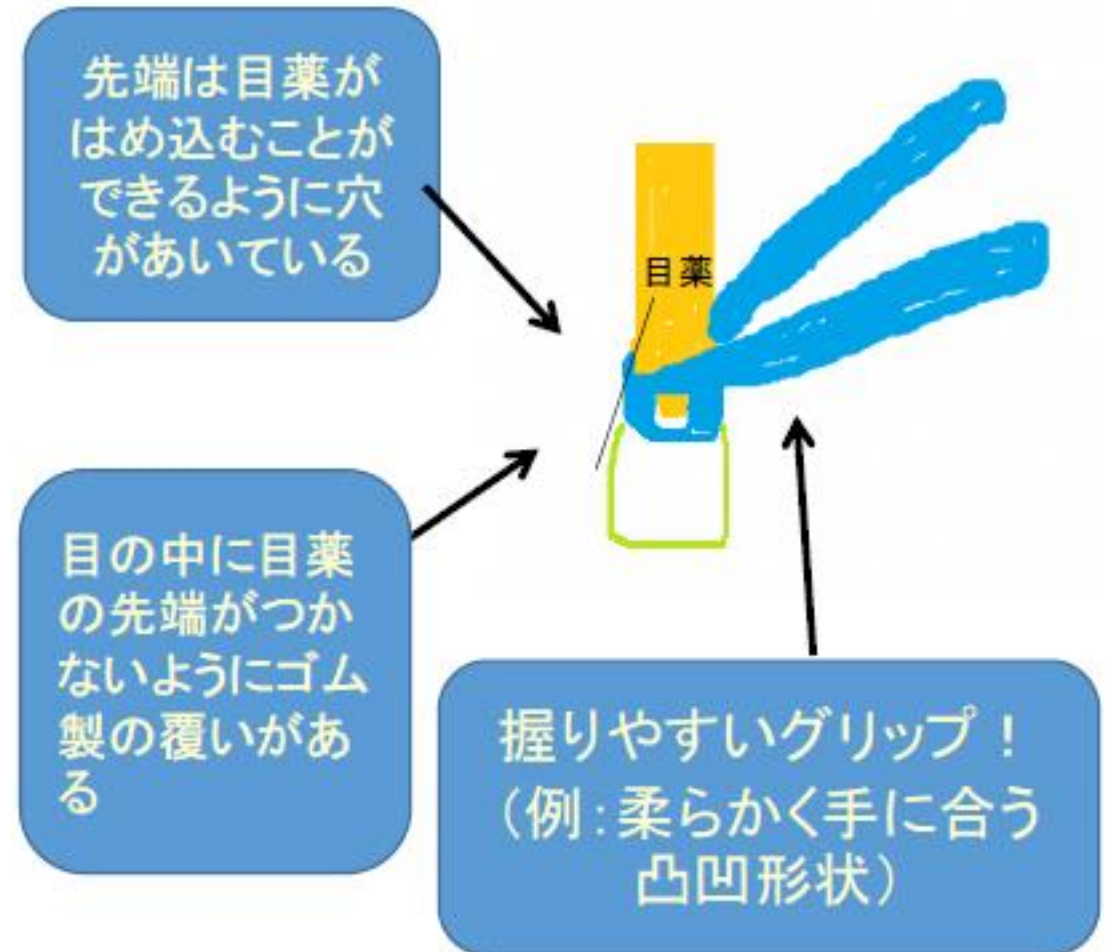
⑭認知機能が低下した患者用の日常生活物品置きトレイ： 南5階

- 認知症患者は、看護師による日常生活物品の管理援助が必要
- 看護計画に記載する等工夫にも限界
- 看護師によって置く場所が異なる
- 紛失時にすぐに気づけない
- 誰でも自然に定位置に置いて管理できるようにしたい。



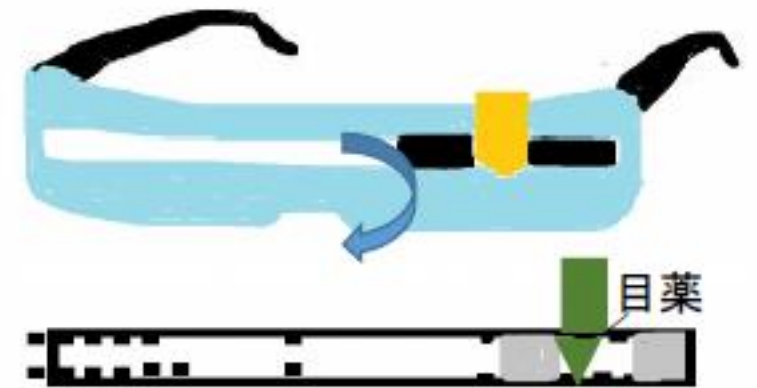
⑮点眼補助具1：南6階

- 点眼液の瓶は硬い
- 手の力が低下すると使いにくい
- どの点眼瓶にも取り付けられ、軽く押すだけで点眼ができる器具



①⑥点眼補助具2：南6階

- 点眼の位置と高さが定まるような補助具
- 視力が低下しても確実に点眼できるもの
- 例えば、眼鏡状で所定の位置に点眼瓶をはめ込めるもの
- 患者によって、点眼瓶をはめ込む位置が微調整できるようなもの



⑰患部に水が入らないための耳カバー：北5階

- 耳術後入浴の際に耳に水が入らないもの
- 現在は耳孔に青梅綿を詰め、イヤークラップを被せ、隙間をテープで固定
- 耳に被せるだけの簡便なカバー



⑱尿意のない患者の睡眠を妨げないオムツパッド： 北5階

- 夜間のオムツ確認では患者を起こして確認
- 尿はオムツの後ろ側に溜まる
- 患者が寝たままでも確認できるオムツがほしい



⑱ ナースコールを無線化：北6階

- ・ 認知症や視力低下の患者は
ナースコールが目につきにくい
- ・ 手指や運動に障害がある患者は
ナースコールを押しにくい
- ・ 目につきやすく押しやすい、コード
レス対応もできるナースコールがあ
るとよい



- ・ ライトがつく（点滅の設定もできる）
- ・ 押すところが大きく、柔らかい
- ・ オーバーテーブルの上などに置ける（滑らない）
- ・ ベッド欄に取り付けることもできる

理想：患者の状況に応じて交換できるナースコール

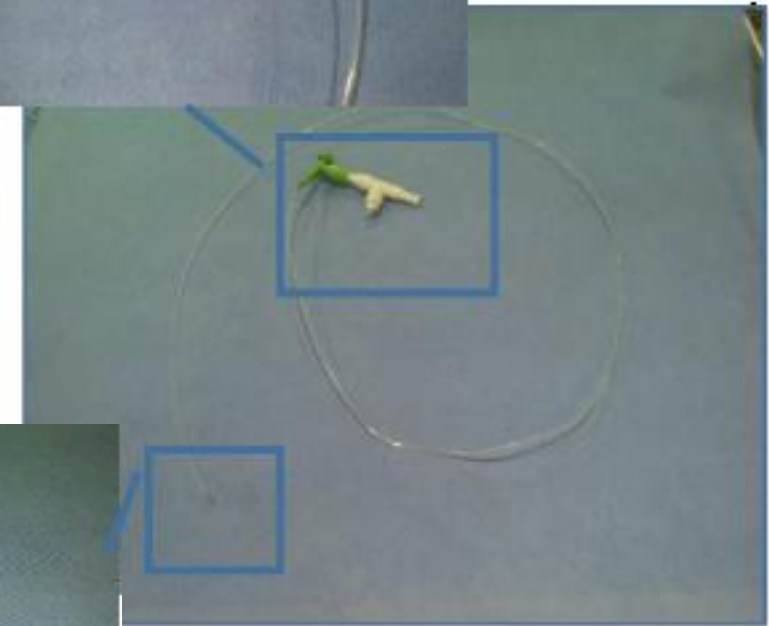
⑳脳卒中早期リハビリ用のエルゴメーター： リハビリテーション部

- 脳卒中発症早期の運動療法はガイドラインで強く推奨
- 安全な運動量の確保には、ベッド上でエルゴメーター運動がある
- 脳卒中などで麻痺がある場合、最低でも膝下までの固定が必要
- 利便性がよければ、様々な疾患に汎用可能と思われる



②1 気管支鏡検査用洗浄カテーテル：光学医療診療部

- 麻酔液の薬液噴霧用
- 先端部から霧状に麻酔液を散布できる
- 粘膜に均一に散布できる
- カテーテルが屈曲しにくい
- 患者に噛まれてもつぶれない
- 三方活栓が破損しにくい
- ディスポーザブルで低コスト





※転載禁止

※このニーズ集は、掲載された情報に関連した製品について福井大学が購入
することをお約束するものではありません